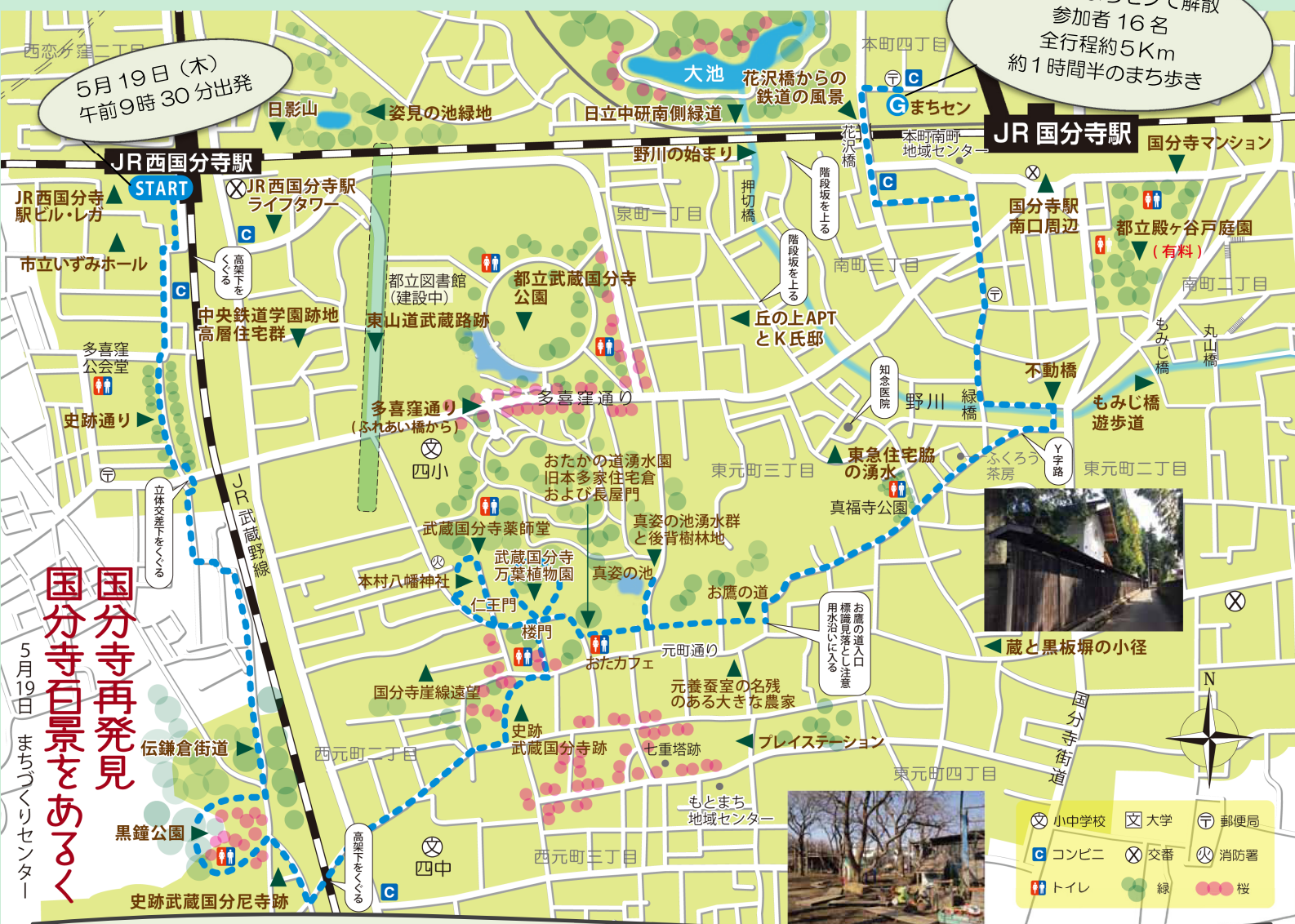


～平成 28 年度 第 1 回 まち歩き報告～

正午ごろまちセンで解散
参加者 16 名
全行程約 5Km
約 1 時間半のまち歩き

5月19日(木)
午前9時30分出発



<コース>

西国分寺駅→史跡通り→伝鎌倉街道→黒鐘公園→史跡武蔵国分尼寺跡→史跡武蔵国分寺跡
→武蔵国分寺（万葉植物園、薬師堂などを含む）→真姿の池→お鷹の道→不動橋→まちセン

このコースは市内で最も良く歩かれていますが、多くの方は国分寺駅方面から歩かれます。

参加者のアンケートでも、“知っているコースだけど、逆方向から歩くと違う味わいがある”との感想が聞かれました。また、伝鎌倉街道の脇にある塚跡からは、東京スカイツリーがうっすらと見えました。国分尼寺跡では、金堂跡の地下に設けられた版築（突き固めた基礎）の構造断面もご存じなかった方が多く、喜んでいただきました。次回は10月頃を予定しています。ご参加をお待ちしています。

また、「国分寺百景 散策ルートマップ」*などを手に、お一人で、あるいはお仲間とまち歩きを楽しんではいかがでしょうか？

*まちセンでは、市民が愛着と誇りをもてる景観「国分寺百景」を選定・公開し、まち歩きなどのイベントを開催しています。この度、まちセンの運営団体である NPO 法人まちづくりサポート国分寺は、国分寺百景を多くの方に効率的に楽しんでもらえるよう、7つの散策ルートを設定し、それを巡るためのマップを作成しました。1冊100円で市内の書店で販売しています。